

特集 平成28年度予算の紹介

# 市のお金の使い方

登別市役所

平成28年度の市の予算は、3月に行われた市議会の第1回定例会で議決され、成立しました。

今号では、平成28年度の予算の概要をグラフなどを使ってお知らせします。

▶問い合わせ 財政グループ (☎01331)

## 一般会計

市の9つの会計のうち、福祉や教育、経済対策など、市の基本的な事業を行うのが「一般会計」です。

平成28年度の一般会計予算は20億1千万円となりました。普通建設事業費(学校の建て替えや道路の整備などに使うお金)が6億2千万円増加したほか、扶助費(生活保護費や児童手当などの社会保障費)が1億3千万円増加するなど、前年度に比べ、7億9千万円増加しました。

## 特別会計

国民健康保険事業や介護保険事業など、使途が決まった収入(保険料や使用料など)で運営する事業を行うのが「特別会計」です。

市には6つの特別会計があり、平成28年度の特別会計予算の合計は120億190万円となりました。

## 公営企業会計

民間企業同様、独立採算を原則とする事業を行うのが「公営企業会計」です。

市には、水道事業と下水道事業があり、平成28年度の公営企業会計予算の合計は52億5千780万円となりました。

## 今年度予算では7億円 基金から取り崩します

平成28年度の支出を見積もったところ20億1千万円となりましたが、収入は203億1千万円の見込みとなったため、基金から7億円を取り崩す予定です。

しかし、収入の急激な減少など、いつ起こるかかわからない緊急事態に対応するためには、皆さんの家計と同じく一定の蓄えが必要ですので、できるだけ基金を取り崩さないよう、支出を節約するとともに収入の増加に努めていきます。

